

全体	34
個別	09-01

令和元年度〔水道局（部）〕目標の成果

課名	水道課
----	-----

区分	項目	水道料金の収納率向上																		
1	【内容】	<p>経営の効率化と健全な事業運営を図るためには、水道料金の収納率向上は喫緊の課題であり、今年度も前年度に引き続き、新規滞納者の発生予防、納付確約（分納）の取り組み強化、給水停止の強化に取り組めます。</p> <p>① 新規滞納者の減少 ② 納付確約（分納）者の取り組み強化 ③ 給水停止措置の強化</p>																		
組織目標	【指標】	<p>収納率（現年度分）、97.0%を目標に取り組めます。 （平成30年度実績 96.64%）</p>																		
2	実績（成果）	<p>収納率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">平成30年度</th> <th style="text-align: center;">対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">対馬市水道事業</td> <td style="text-align: center;">現年度分</td> <td style="text-align: center;">96.73%</td> <td style="text-align: center;">96.64%</td> <td style="text-align: center;">0.09%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">過年度分</td> <td style="text-align: center;">60.07%</td> <td style="text-align: center;">61.75%</td> <td style="text-align: center;">△1.68%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">94.99%</td> <td style="text-align: center;">95.14%</td> <td style="text-align: center;">△0.15%</td> </tr> </tbody> </table>			令和元年度	平成30年度	対前年度比	対馬市水道事業	現年度分	96.73%	96.64%	0.09%	過年度分	60.07%	61.75%	△1.68%	計	94.99%	95.14%	△0.15%
		令和元年度	平成30年度	対前年度比																
対馬市水道事業	現年度分	96.73%	96.64%	0.09%																
	過年度分	60.07%	61.75%	△1.68%																
	計	94.99%	95.14%	△0.15%																
3	評価	<p style="text-align: center;">△</p> <p>滞納者に対し、定期的に督促及び催告を実施し、また、給水停止等の措置を講じ、前年度を0.09%上回りましたが、目標には0.27%到達することができませんでした。</p>																		
4	今後の展開	<p>今後も、滞納者に対する督促、催告等の納付指導を継続して行い、また、長期（3か月以上）の滞納者に対しては、給水停止の措置を強化し、納付意識の高揚に努めていきます。</p>																		

全体	35
個別	09-02

令和元年度〔水道局（部）〕目標の成果

課名	水道課
----	-----

区分	項目	水道事業の有収率向上						
1	組織目標	<p>【内容】</p> <p>水道事業を経営していく中で、有収率（浄水場で清浄化された水量と実際に家庭等の蛇口から出て使われた水量の割合）対策は、重要な課題となっております。対馬市の水道事業の有収率は、近年、70%前後を推移しており、平成30年度は、71.68%と前年度に比べ若干改善しましたが、漏水などによりまだまだ浄水場で作られた水の3割程が有効に活用できていない状況です。今後も年次的に配水管等の漏水対策を行い、引き続き有収率の向上に努めていきます。</p> <p>【指標】</p> <p>令和元年度有収率を、72.70%以上にします。 （平成30年度有収率：71.68%）</p>						
2	実績（成果）	<p>有収率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">72.83%</td> <td style="text-align: center;">71.68%</td> <td style="text-align: center;">1.15%</td> </tr> </tbody> </table>	令和元年度	平成30年度	対前年度比	72.83%	71.68%	1.15%
令和元年度	平成30年度	対前年度比						
72.83%	71.68%	1.15%						
3	評価	<p style="text-align: center;">○</p> <p>配水管等の漏水調査の実施及び漏水箇所の早期修繕対応などを行った結果、前年度を1.15%上回り、目標値を0.13%上回ることができました。</p>						
4	今後の展開	<p>今後も、引き続き老朽管等の布設替え等の対応を年次的に行い、更なる有収率の向上に努め、有収率の向上を目指します。</p>						